



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東・名

上場会社名 太平洋工業株式会社
 コード番号 7250 URL <http://www.pacific-ind.co.jp>
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)小川信也
 問合せ先責任者 (役職名)理事 経理部長 (氏名)浅野晴紀 (TEL) 0584-93-0117
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	13,975	△31.5	△263	—	△109	—	94	△83.6
23年3月期第1四半期	20,391	40.0	1,422	—	1,472	—	578	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 278百万円(—%) 23年3月期第1四半期 △232百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年3月期第1四半期	1.	78	—	—
23年3月期第1四半期	10.	82	9.	59

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	81,788	—	39,123	—	44.7	—
23年3月期	81,934	—	39,126	—	44.6	—

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 36,579百万円 23年3月期 36,582百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
23年3月期	—	—	5.00	—	5.00	00
24年3月期	—	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 現時点では平成24年3月期の配当予想は未定であります。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	31,500	△23.7	300	△89.6	500	△82.7	400	△72.0	7.	48
通期	75,000	△11.4	3,500	△32.1	3,800	△28.1	2,500	△15.8	46.	75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 ()、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

24年3月期1Q	54,646,347株	23年3月期	54,646,347株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期1Q	1,165,177株	23年3月期	1,165,020株
----------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

24年3月期1Q	53,481,209株	23年3月期1Q	53,454,011株
----------	-------------	----------	-------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・平成23年5月31日に公表しました平成24年3月期の業績予想 (第2四半期累計期間および通期) を見直し、本日付で、「業績予想の修正に関するお知らせ」を公表しております。なお、本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は今後さまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】	2
(1) 【連結経営成績に関する定性的情報】	2
(2) 【連結財政状態に関する定性的情報】	3
(3) 【連結業績予想に関する定性的情報】	3
2. 【サマリー情報(その他)に関する事項】	4
(1) 【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】	4
(2) 【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】	4
(3) 【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】	4
3. 【四半期連結財務諸表】	5
(1) 【四半期連結貸借対照表】	5
(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】	7
【四半期連結損益計算書】	7
【四半期連結包括利益計算書】	8
(3) 【継続企業の前提に関する注記】	9
(4) 【セグメント情報】	9
(5) 【株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記】	9

1. 【当四半期決算に関する定性的情報】

(1) 【連結経営成績に関する定性的情報】

当第1四半期連結累計期間(平成23年4月1日～平成23年6月30日)におけるわが国経済は、3月11日に発生した東日本大震災により、社会インフラが毀損し、製造業を中心に企業の生産活動は大幅に低下し、原発事故に端を発した電力不足問題、さらには震災による消費自粛の動きが見られるなど、景気は厳しい状況が続いております。また、足元、生産面での持ち直しの兆しがみられますものの、欧州債務問題、円高の定着、米国・中国景気の鈍化といった様々な要因により、景気の先行きは不透明感が増大しております。

当社グループの主要事業分野であります自動車関連業界におきましては、東日本大震災によるサプライチェーンの寸断が、国内のみならず世界での自動車生産の停滞をもたらし、当社主要顧客の自動車生産は大きく減少しました。

このような状況の中、当社グループでは、稼働の大幅な低下に対し、生産の一直化・振替休日・休業体制などを実施し、雇用調整助成金の申請をするとともに、外部費用の内製化、投資・経費の徹底的削減などの「緊急固定費改善活動」を推進し、ロスの極小化、収益の確保に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は139億75百万円(前年同期比31.5%減)と大きく減少しました。損益面では、「緊急固定費削減活動」の効果はあったものの、売上高の減少が大きく影響し、営業損失2億63百万円(前年同期は営業利益14億22百万円)、経常損失1億9百万円(前年同期は経常利益14億72百万円)となりました。四半期純利益は、税金等調整前四半期純損失が1億17百万円となりましたが、税効果会計等の影響もあって、94百万円(前年同期比83.6%減)の利益となりました。

【セグメント別の状況】

(プレス・樹脂製品事業)

東日本大震災の影響により、特に日本、米国における主要顧客の自動車生産台数が前年同期に比べ大きく減少したため、売上高は97億13百万円(前年同期比34.7%減)となり、営業損失は3億89百万円(前年同期は営業利益8億55百万円)となりました。

(バルブ製品事業)

東日本大震災によるサプライチェーンの寸断は、主要顧客の世界規模での生産に影響し、主要市場が米国であるTPMS製品(直接式タイヤ空気圧監視システム)の販売が大きく減少したため、当事業全体の売上高は41億64百万円(前年同期比23.2%減)、営業利益は1億27百万円(前年同期比78.2%減)となりました。

(その他)

その他は主に情報関連事業、ゴルフ場経営等のサービス事業から成っていますが、売上高は97百万円(前年同期比11.7%増)と増加し、営業損失は9百万円(前年同期は営業損失23百万円)となりました。

なお、セグメント別の金額は、セグメント間取引の消去後の数値であります。

(2) 【連結財政状態に関する定性的情報】

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は817億88百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億46百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は256億54百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億46百万円の減少となりました。これは主に、現金及び預金が10億69百万円減少したこと、受取手形及び売掛金が3億31百万円増加したことによるものであります。

固定資産は561億33百万円となり、前連結会計年度末と比較して大きな変動はありません。

負債の部では、流動負債は199億46百万円となり、前連結会計年度末と比較して10億78百万円の減少となりました。これは支払手形及び買掛金が13億77百万円、未払法人税等が7億36百万円それぞれ減少したこと、未払金が9億88百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は227億19百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億35百万円の増加となりました。これは主に、長期借入金が11億28百万円増加したことによるものであります。

純資産の部は、為替換算調整勘定が2億9百万円増加しましたが、利益剰余金が1億74百万円、その他有価証券評価差額金が37百万円それぞれ減少したことなどにより、前連結会計年度末から3百万円減少し、391億23百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は44.7%となり、前連結会計年度末と比較して0.1ポイント増加いたしました。

(3) 【連結業績予想に関する定性的情報】

業績予想につきましては、平成23年5月31日に公表しました予想数値を修正しております。

詳細につきましては、平成23年7月29日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。

2. 【サマリー情報(その他)に関する事項】

(1) 【当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動】

該当事項はありません。

(2) 【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用】

該当事項はありません。

(3) 【会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示】

該当事項はありません。

3. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,965	7,896
受取手形及び売掛金	9,180	9,512
商品及び製品	2,000	2,046
仕掛品	1,724	1,560
原材料及び貯蔵品	1,614	1,659
その他	2,727	2,987
貸倒引当金	△12	△8
流動資産合計	26,201	25,654
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,724	11,942
機械装置及び運搬具（純額）	12,752	12,453
工具、器具及び備品（純額）	3,947	3,326
土地	5,813	5,865
リース資産（純額）	1,065	995
建設仮勘定	2,815	4,220
有形固定資産合計	38,118	38,804
無形固定資産	239	242
投資その他の資産		
投資有価証券	14,404	14,402
その他	2,982	2,699
貸倒引当金	△12	△14
投資その他の資産合計	17,374	17,086
固定資産合計	55,732	56,133
資産合計	81,934	81,788

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,387	7,010
短期借入金	2,645	2,645
1年内返済予定の長期借入金	590	1,215
未払金	5,017	6,006
未払法人税等	897	160
賞与引当金	1,341	656
役員賞与引当金	38	7
その他	2,105	2,244
流動負債合計	21,024	19,946
固定負債		
長期借入金	15,470	16,599
退職給付引当金	306	281
役員退職慰労引当金	211	190
その他	5,795	5,647
固定負債合計	21,783	22,719
負債合計	42,807	42,665
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,320	4,320
資本剰余金	4,580	4,580
利益剰余金	28,932	28,758
自己株式	△332	△332
株主資本合計	37,501	37,326
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,665	4,627
為替換算調整勘定	△5,584	△5,374
その他の包括利益累計額合計	△919	△746
少数株主持分	2,544	2,543
純資産合計	39,126	39,123
負債純資産合計	81,934	81,788

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	20,391	13,975
売上原価	17,112	12,808
売上総利益	3,279	1,166
販売費及び一般管理費	1,856	1,429
営業利益又は営業損失(△)	1,422	△263
営業外収益		
受取利息	4	9
受取配当金	80	91
持分法による投資利益	42	43
為替差益	—	47
その他	66	54
営業外収益合計	193	245
営業外費用		
支払利息	105	81
為替差損	29	—
その他	9	10
営業外費用合計	143	91
経常利益又は経常損失(△)	1,472	△109
特別利益		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除売却損	12	8
過年度特許権使用料	138	—
持分変動損失	331	—
その他	24	—
特別損失合計	506	8
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	966	△117
法人税等	377	△216
少数株主損益調整前四半期純利益	588	98
少数株主利益	10	3
四半期純利益	578	94

【四半期連結包括利益計算書】

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	588	98
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,085	△42
為替換算調整勘定	252	200
持分法適用会社に対する持分相当額	12	21
その他の包括利益合計	△820	180
四半期包括利益	△232	278
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△249	267
少数株主に係る四半期包括利益	17	11

(3) 【継続企業の前提に関する注記】

該当事項はありません。

(4) 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,884	5,419	20,304	87	20,391	—	20,391
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	89	89	△89	—
計	14,884	5,419	20,304	177	20,481	△89	20,391
セグメント利益又は セグメント損失(△)	855	583	1,439	△23	1,416	6	1,422

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額6百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

項目	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	プレス・ 樹脂 製品事業	バルブ 製品事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	9,713	4,164	13,877	97	13,975	—	13,975
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	—	60	60	△60	—
計	9,713	4,164	13,877	158	14,036	△60	13,975
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△389	127	△261	△9	△271	8	△263

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報・サービス事業等であります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額8百万円は、セグメント間取引消去の金額であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失(△)と調整を行っております。

(5) 【株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記】

該当事項はありません。